

上市町議会 10月全員協議会での議員からの意見・要望に対する回答 (1/2)

資料3

No.	分野	項目	計画 該当頁	要望・意見	担当課	回答(具体的な対応等)
1	総合戦略	つながる2 教育・文化 2-5 多様性を尊重した 社会づくりの推進	P45	SDGsについて。2030年を目標としているもので、これが国際的な基準であるが、日本がこれに遅れているのは、ジェンダー平等、性格差があるのかなど。例えばP45の審議会の女性の選任率とあるが、現状上市の役場の課・局長に女性が一人もいない中で、審議会と書くのは寂しいかなと思う。無理して能力のない人を持ち上げる必要はないのだが、国際的な流れで女性の活躍とか管理職とか言われているので、歩調を合わせてもよいのではないか。	総務課	当町において、現在、公表している女性活躍の推進法に基づく特定事業主行動計画において女性管理職の割合を令和2年度までに20%を目標としていますが、女性職員の年齢構成や分布の偏りの問題から、達成できてはいるのが現状である。今までも男女関係なく優秀な人材は管理職に登用しているが、期間内に指標を定めそれに向かって登用していくことは難しいものと考えます。
2	個別施策	にぎわう1 産業 1-1 農林業の振興	P48	【施策の内容】「1-1-1担い手の確保・支援」1つ目の白丸「地域農業者だけでなく、UIJターンによる町外も含めて地域外の人材など多様な農業及び食育の担い手の確保を推進するとともに、研修等により、担い手の育成に取り組めます。」について、UIJターンの方への育成はよく議会でも言われているが、その住宅への支援が一番ネックであり、この部分があまり具体化されていない。	建設課 企画課	該当文中、「研修等により、担い手の育成に取り組めます。」の部分を「農業技術の習得のための支援や、研修を希望される方を先進農家へ紹介するなど、持続可能な担い手の育成に取り組めます。」に改める。
3	個別施策	にぎわう1 産業 1-1 農林業の振興	P48、49	【施策の内容】「1-1-1担い手の確保・支援」において、規模拡大が優先されているが、上市の里芋の生産量が減っているとか、家族農業が重要な点が書かれていない。また林業での伐採後の活用(バイオマスにするだとか)や地産地消についてもっと検討してもらいたい。	産業課	【農林整備班】林業での伐採後の活用(バイオマスにするだとか) 【記載箇所】 P48 施策の内容 1-1-3森林資源の保全と活用 「地元産材の活用等を推進します。」の部分を「搬出材の有効活用に努めます。」に改める。 【農政地籍班】 ・里芋 【記載箇所】 P48【施策の内容】1-1-1 担い手の確保・支援 「農産特産物のブランド化を推進し担い手の所得向上を図るとともに、里芋など上市ブランドの安定生産を支援します。」を加えます。 ・地域で話し合われた課題を、上市町「人・農地プラン」検討会を活用し、地域の実状に応じた担い手の確保・支援や地産地消などプランの実現に向けた検討をします。 【記載箇所】 P49■関連する計画・条例等に「人・農地プラン(実質化された人・農地プラン)」を加えます。
4	個別施策	にぎわう2 基盤整備 2-3 交通網の整備・維持・確保	P58	【現状と課題】1つ目の白丸中、「将来人口の見込や～橋梁等の集約化・撤去の検討が必要だ」とあるが、これは総合計画というより、後退・退却的な方針であり、町のミライをどう作っていくかというよりも、どう負担を減らしていくかといった観点である。	建設課	「集約化・撤去の検討」の部分を「集約化の検討」に改める。
5	個別施策	にぎわう2 基盤整備 2-4 環境の保全	P61	【施策の内容】「2-4-3地球にやさしいまちづくりの推進」2つ目の白丸「企業やボランティア団体等と連携した環境活動を検討します。」は、総合計画というより住民教育の観点で書いてあるような文章であり、夢と希望を書いてあるようなものではない。	町民課	「検討します。」の部分を「推進します。」に改める。
6	個別施策	ささえあう1 福祉・健康 1-1 地域福祉の推進	P64	【現状と課題】1つ目の白丸中、「町民一人ひとりの努力(自助)、町民同士の相互扶助(共助)、公的な制度(公助)～」の一文、まず町民一人ひとりが地域福祉を自分でやってみて、駄目なら地域でやって、それでも駄目なら税金に頼れと、言い換えたならということ。例えば、その案件は救急車を頼む必要があるかと言われ、頼まずに亡くなった人が全国にたくさんいる。まず自分でやってみようという駄目なら税金を使えと、これは住民団体がこういったことを言うのならよいのだが、町の総合計画でまず自分でやってみることを優先するのだというこの文章が適当なのかどうか、これが見ていくと随所にある。	福祉課	担当課内で周知(回答不要)
7	計画全体	—	—	デジタル革命で2次元の世界が3次元の世界になってきている。役場の管理しているものが現在は2次元の話だろうと思うが、3次元で管理できるとすれば、役場がつくることによって住民に提供できる、そのことによって新たな産業や生活が便利になってくる、それを思うと、もう少しインパクトのある目標を考えられてはどうか。関連事業はこの他の下にたくさんついていると思うので、それらを含めてこの先10年何をしたいのか。	企画課	記載されている内容で対応可能と考える。 【記載箇所】 総合戦略・にぎわう上市【重点施策】ア デジタル技術の活用により新事業を創出するチャレンジ
8	計画全体	—	—	Net3もTAMへの譲渡が決まったり、光ファイバー網が県内に張り巡らされると、そういったものも活用しながら役場がある程度先頭に立って提供するというをやっていかないといけない。例えばリモートシステムがあるのにいちいち訪ねていったりすると、リモートがあるじゃないかと思うし、林業にしろ何にしろ、デジタル化したことの管理が少しでも便利になる。そういったことがありうるので、やはり上市が一つのモデルになればと思う。	企画課	記載されている内容で対応可能と考える。 【記載箇所】 にぎわう2 基盤整備 2-5地域情報化・情報と魅力の発信【施策の内容】2-5-1情報基盤の整備

上市町議会 10月全員協議会での議員からの意見・要望に対する回答 (2/2)

資料3

No.	分野	項目	計画該当頁	要望・意見	担当課	回答(具体的な対応等)
9	計画全体	—	—	せっかくのサテライトオフィス第1号なので、今後第2弾3弾含め、上市の名前が何で生きるか、大岩もその一部として考えてもらえればと思う。	企画課	記載されている内容で対応可能と考える。 【記載箇所】 総合戦略・にぎわう上市【重点施策】エ 都市からの人・もの・仕事の流れを生む魅力ある基盤づくりのチャレンジ
10	計画全体	—	—	第7次総合計画で出来なかったことの拾い出しをしながら、第8次でそれをどういう風に活かすことをしたのか。今後拾い出すのか。	企画課	【全員協議会で回答済み】 毎年の総合戦略推進委員会の中で、進捗管理を行ってきており、その実績により効果の高いものは継続し、効果の低いものは廃止するよう各課へ依頼している。また、新しい「まちの将来像」や「基本目標」の達成に向けた新規事業を考えるよう指示している。
11	計画全体	—	—	来年細田守監督の新作ができるということだが、今年も何か大きなイベントを開催する予定が、コロナで中止になった(令和2年3月のトークショー)のではないと思うが、そういうことも含めて何か計画されているのか。	企画課	【全員協議会で回答済み】 スタジオ地図とのリモート会議での打ち合わせの中で 来年に上映を予定している新作映画のPRイベントにおいて、監督のトークショー等が実施できるように交渉しているところです。
12	その他	—	—	立山黒部ジオパークについて、今後世界ジオパークの認定を受けようという人もいれば、活動自体が乏しいから存続自体も危ないという人もいる。認定を受ければ観光客は来ると思うが、そういった観光・教育に係る部分が総合計画に標記がない。劔岳の氷河について、セラピーとかエコツアーをジオパークという世界の枠組みで位置づけた方がよいのではないか。	企画課 (産業課) (教委局)	「劔岳の氷河」や「立山黒部ジオパーク」に関する記述を加える。 記載箇所 P52 個別施策 にぎわう1 産業 1-3観光・交流の拡充 1-3-2上市ブランドの構築
13	その他	—	—	劔岳線の記に、黒川・大岩・錫杖・寺と劔岳の関係など、参考文献30何点の書物を見てかかれたもの。この参考集を図書館においてはどうかと提案している。その本の中に西田美術館の「劔岳資料コーナー」で調べたと書いていて、これほどまでに上市について調べておられるのに、肝心の上市でこの本が知られていない。上市が映画などになったのは、細田守監督の作品と、劔岳点の記や劔岳線の記である。全国に「劔岳資料コーナー」の存在が知れ渡っていて、この資料をどう保存していくかが話題となっている。上市には図書館があるのだから、その資料の一部を集約してはどうかという話もある。	教育委員会 事務局	図書館内に、劔岳線の記をはじめ、劔岳に関連のある蔵書を集めた「劔岳コーナー」を設置し、劔岳線の記巻末に記載されている参考文献についても、入手できるものについては随時コーナーに加えていきたいと考えています。